

授業科目	総合演習Ⅱ (Aクラス)				単位	1		
履修	選択	関連資格	管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT32202 J		
開講年次	4	開講時期	前期	該当D P	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	天本 理恵、坂田 郁子、永原 真奈見、渡邊 和美							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>本科目では、「臨床栄養学」「公衆栄養学」「応用栄養学」「栄養教育論」の実践栄養分野において、管理栄養士として必要となる最新情報や重点事項等を解説する。各分野で、これまでに学んだ専門的知識を統合して、対象者への適切な栄養管理ができる能力を養う。また「臨地実習Ⅲ：保健所、保健センター」の実習報告を行う。「臨床栄養学」、「公衆栄養学」に関しては、実務家教員による講義を実施し、実践的な栄養管理を展開できる能力を養う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 管理栄養士に必要な最新の実践栄養分野における情報、関連領域の動向を理解し、説明できる。(DP3-1,DP5-1)</li> <li>2. 個人の状況に応じた適切な食事や特定の集団の特性に応じた食生活の支援に関するマネジメント方法を理解し、説明できる。(DP1-2,DP2-1,DP4-1,DP4-2,DP5-1)</li> <li>3. ライフステージ別栄養分野における栄養改善を必要とする事例について、専門科目で学んだ内容から総合的に理解し、適切な栄養管理計画を立案できる。(DP1-2,DP2-1,DP4-1,DP4-2,DP5-1)</li> <li>4. 各疾患の成因・病態・治療法を総合的に理解し、具体的な栄養管理方法を提案できる。(DP1-2,DP2-1,DP4-1,DP4-2,DP5-1)</li> <li>5. 各疾患に対して、栄養計画の作成、栄養ケアの実施、モニタリングを行い、治療のための栄養管理を行うことができる。(DP1-2,DP2-1,DP4-1,DP4-2,DP5-1)</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表 (口頭、 プレゼン テーション ション)	レポー ト外の 提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	20	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	15			5			20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	35			5			40	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	5			5			10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	10			5			15	
態度(DP4-2)	5	0					5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	10						10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル 1～5 の全てを達成したうえで、知識に関しては、より詳細かつ丁寧に説明できる。さらに、修得した知識を応用し、対象者の栄養問題を的確に把握、総合的に理解して、適切な栄養ケア計画の立案ならびに栄養管理方法の具現化に対応できる。				<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 管理栄養士に必要な最新の実践栄養分野における情報、関連領域の動向を理解し、説明できる。</li> <li>2. 個人の状況に応じた適切な食事や特定の集団の特性に応じた食生活の支援に関するマネジメント方法を理解し、説明できる。</li> </ol>				

		<p>3. ライフステージ別栄養分野における栄養改善を必要とする事例について、専門科目で学んだ内容から総合的に理解し、適切な栄養ケア計画を立案できる。</p> <p>4. 各疾患の成因・病態・治療法を総合的に理解し、具体的な栄養管理方法を提案できる。</p> <p>5. 各疾患に対して、栄養計画の作成、栄養ケアの実施、モニタリングを行い、治療のための栄養管理を行うことができる。</p>		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	<p>テーマ:臨地実習3 報告会 1 (坂田郁子、永原真奈見)</p> <p>・臨地実習3で学んだことを共有し、地域栄養活動業務について総合的に理解する。</p>	発表・演習	<p>予習:臨地実習3で学んだことを整理し、発表準備を整える。</p> <p>復習:他の実習先における発表内容をまとめ、理解する。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
2	<p>テーマ:臨地実習3 報告会 2 (坂田郁子、永原真奈見)</p> <p>・臨地実習3で学んだことを共有し、地域栄養活動業務について総合的に理解する。</p>	発表・演習	<p>予習:臨地実習3で学んだことを整理し、発表準備を整える。</p> <p>復習:他の実習先における発表内容をまとめ、理解する。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
3	<p>テーマ:地域包括ケアシステムについて (坂田郁子)</p> <p>・地域包括ケアシステムについて解説をし、管理栄養士の役割について理解する。</p>	講義・演習	<p>予習:地域包括ケアシステムを調べる。</p> <p>復習:多職種連携についてまとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
4	<p>テーマ:地域ケア会議の実際 (坂田郁子)</p> <p>・地域ケア会議における管理栄養士の役割を理解する。</p>	講義・演習	<p>予習:事例をもとに管理栄養士としてのアドバイスを考える。</p> <p>復習:地域ケア会議における管理栄養士および他職種の役割をまとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
5	<p>テーマ:栄養教育論に関する応用的検証1 (永原真奈見)</p> <p>・個人の身体状況・栄養状況に応じた食事に関するマネジメント方法を立案する。</p>	講義・演習	<p>予習:栄養教育論の講義内容を見直しておく。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
6	<p>テーマ:栄養教育論に関する応用的検証2 (永原真奈見)</p> <p>・特定の集団における適切な食事や食生活の支援に関するマネジメント方法を立案する。</p>	講義・演習	<p>予習:栄養教育論の講義内容を見直しておく。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
7	<p>テーマ:妊娠・授乳期の栄養管理(天本理恵)</p> <p>妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針を用いて、妊娠・授乳期の栄養管理について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針、妊娠・授乳期の栄養管理について整理し、理解する。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
8	<p>テーマ:乳児期の栄養管理(天本理恵)</p> <p>授乳・離乳支援ガイドを用いた栄養指導法について解説する。調乳ガイドラインに基づいた調乳方法について確認する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:授乳・離乳支援ガイドについて整理し、理解する。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>

9	<p>テーマ:食物アレルギーの栄養管理、健康づくりのための身体活動基準(天本理恵)</p> <p>・食物アレルギーの病態、食事指導、最新情報について解説する。</p> <p>・健康づくりのための身体活動基準、アクティブガイドについて解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:食物アレルギー、健康づくりのための身体活動基準について整理し、理解する。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
10	<p>食事摂取基準 2020年版 (天本理恵)</p> <p>食事摂取基準 策定の基礎理論、活用の基礎理論、ライフステージ別の食事摂取基準について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:食事摂取基準活用の基礎理論やライフステージ別の食事摂取基準について整理し、理解する。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
11	<p>テーマ:臨床栄養学の意義と基本(渡邊和美)</p> <p>日本栄養学の父(佐伯矩)、医療と臨床栄養、医療制度について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
12	<p>テーマ:経管栄養と中心静脈栄養(渡邊和美)</p> <p>消化管機能を利用する経口摂取・経管栄養と消化管機能を利用しない末梢静脈栄養と中心静脈栄養について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
13	<p>テーマ:循環器疾患の栄養管理(渡邊和美)</p> <p>脂質異常症、高血圧、虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)、心不全について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
14	<p>テーマ:代謝・内分泌疾患 薬のあれこれ(渡邊和美)</p> <p>糖とインスリンの関係性や内服薬・注射薬について、管理栄養士の立場から、患者さんに起こりやすい副作用・症状について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
15	<p>テーマ:メンタル疾患の栄養と食事管理(渡邊和美)</p> <p>わが国の精神医療の歴史と医療体制の移り変わりや、代表的なメンタル疾患(心の病気)と精神科における栄養問題について解説する。</p>	講義・演習	<p>予習:テーマの予習をし、まとめる。</p> <p>復習:講義で学んだことを整理し、まとめる。</p>	<p>予習 30分</p> <p>復習 30分</p>
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				

28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「臨床栄養学」「応用栄養学」「公衆栄養学」「栄養教育論」の実践栄養分野に関する知識ならびに具体的な栄養・食事療法に対応できる調理技術を必要とする。			
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本人の食事摂取基準 2020 年版」(厚生労働省)</li> <li>・吉田勉 監修:「わかりやすい臨床栄養学」(三共出版)</li> <li>・奈良信雄 著:「看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック」(医歯薬出版)</li> <li>・永井徹 編著「ステップアップ臨床栄養管理演習」</li> <li>・国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 (監修):「栄養教育論(改訂第 5 版)(健康・栄養科学シリーズ)」(南江堂)</li> </ul> <p>電卓(携帯電話の電卓不可)は講義演習時は常に持参するようにしてください。</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針(厚生労働省)</li> <li>・授乳・離乳支援ガイド(厚生労働省)</li> <li>・健康づくりのための身体活動基準(厚生労働省)</li> </ul> <p>「臨床栄養」「応用栄養」「公衆栄養」「栄養教育」の各分野で必要に応じて、資料を配付する。</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>総合演習 2 は、これまでに学んだ専門科目を基に、管理栄養士として必要な実践的な栄養ケアの知識・技術を総合的に理解する力を養います。また、実践栄養関連領域における最新情報を修得し、管理栄養士として、総合的な観点から栄養管理できる力を身につけましょう。シラバスを参照し、次回の講義内容について、予習して授業に臨んでください。</p>			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<p>臨地実習Ⅲの発表形式等は事前にお知らせする。 試験の詳細については、授業の中で説明する。</p>			